

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

| | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------|------|------|--------|------------|----|-------------|---|---|----|-----|-----------|
| 事務事業名 | こどもエコクラブ支援事業 | | | | 財務会計上の位置付け | 会計 | 款 | 項 | 目 | 細目 | 細々目 | 19予算額(千円) |
| 部等名 | 水道環境部 | 課等名 | 環境課 | | 包含する細々目 | 1 | 4 | 1 | 5 | 15 | 2 | 91 |
| 政策 | 5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり | | | | | | | | | | | |
| 施策 | 54 自然とのふれあいと環境学習の推進 | | | | | | | | | | | |
| 実施区分 | 継続 | 会計 | 一般会計 | 環境調整会議 | | 不要 | 関連計画 条例等 | | | | | |
| | | 事業期間 | 15 | 年度～ | 年度 | | | | | | | |

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

| | | | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|----------------------|----------------|------------|----------|-------------------|
| 目的の記述 | 対象(人や物、自然資源など) | 対象の大きさを表す対象指標名と単位 | 対象指標の数値 | | | |
| | 飯田市内のこどもエコクラブ及びエコクラブ会員 | 飯田市内のエコクラブ数 | 現状又は19年度見込 | 23年度又は終了年度 | | 23年度以前に終了は終了年度とする |
| | | | 5 | 10 | | |
| | 飯田市内のエコクラブ会員数(人) | 現状又は19年度見込 | 23年度又は終了年度 | | 最終目標達成年度 | |
| | | 258 | 300 | | | |
| | 意図(成果は何か、対象をどうかえるか) | 成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位 | 成果指標の数値(実績・目標) | | | |
| 各エコクラブの活動を支援する。エコクラブ間の交流を図る。 | こども環境会議に参加したエコクラブの数 | 18目標 | 最終目標 | 7 | | |
| | | 18実績 | 5 | 19目標 | 5 | ↑ |
| | | 23目標 | 10 | 23実績 | | 最終目標達成年度 |
| | 参加したこどもたちの中で交流ができたとするこどもの割合(%) | 18目標 | 最終目標 | 100 | | |
| | | 18実績 | なし | 19目標 | 65 | ↑ |
| | | 23目標 | 85 | 23実績 | | 最終目標達成年度 |

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

| | | | | |
|--------|---|--|--------------------------------|----------|
| 手段の記述 | 事業の全体概要(補足説明) | 具体的活動内容(やり方、手順、詳細) | 活動量を表す名称・単位 | 活動量の値 |
| | 市町村は、全国こどもエコクラブ事務局が募集するこどもエコクラブの事務局を担うこととされています。飯田市内のこどもエコクラブの募集を行い、キットや通知を届けるなど、事務局としての活動を行います。また、飯田市として独自に、各クラブの活動を発表する場を設けて意識の高揚を図るとともに、飯田市内のエコクラブ間の交流を図る事業を開催します。 | 18年度の実績 ・全国事務局から送付される通知、キット等を各エコクラブに届けました。 ・「飯田こども環境会議」を開催しました。各エコクラブのサポーターに集まってもらい、どのような内容で取り組むか検討し、いいた環境カルタ学習会、京都のNPO環境市民によるエコファーターショー、川路エコキッズクラブによる活動発表、こども環境宣言という形で、楽しみながらの学習を行いました。 | 通知等の配布回数(回) こども環境会議の参加者数(人) | 13 61 |
| 19年度計画 | ・全国事務局から送付される通知、キット等を各エコクラブに届けます。 ・「飯田こども環境会議」を開催します。内容は毎年変えますが、エコクラブの活動発表、こども環境宣言は行います。 ・初の試みとして、遠山川周辺での「水辺の活動」を開催します。ここでは、水生生物の観察と水質の簡易な検査等を行い、エコクラブメンバー同士の交流も図ります。 | 通知等の配布回数(回) こども環境会議等の参加者数(人) | 15 65 | |

| | | | |
|------------|------------|-----------|-----------|
| <金額の単位:千円> | | 18決算額(見込) | 19予算額(当初) |
| 事業費 | 特定財源 | | |
| | 国庫支出金 | | |
| | 県支出金 | | |
| | 起債 | | |
| | その他 | | |
| | 一般財源 | 89 | 91 |
| | 事業費計(A) | 89 | 91 |
| 人件費 | 正規職員所要時間 | 18年度 200 | 19年度 200 |
| | 臨時職員等所要時間 | 20 | 20 |
| | 人件費計(B) | 737 | 737 |
| | トータルコストA+B | 826 | 828 |

特定財源内訳や補足事項
場合によっては、長野県環境保全協会などの補助金をもらうよう考えていきます。

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

| | | | | | | |
|-------|----------------------------|-----------------------|-----------|------|------|----|
| 目的の記述 | 結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的 | 上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位 | 上位成果指標の数値 | | | |
| | 自然とのふれあいや、環境学習から環境意識が向上する。 | 環境学習会に参加したことの市民の割合(%) | 現状値 | 22.8 | 19実績 | |
| | | | 20実績 | | 21実績 | |
| | | | 22実績 | | 23目標 | 30 |
| | | | 現状値 | | 19実績 | |
| | | | 20実績 | | 21実績 | |
| | | 22実績 | | 23目標 | | |

| | | |
|--|---|--|
| <p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>環境省が設計したこどもエコクラブ事業では、環境省の外郭団体である財団法人日本環境協会がこどもエコクラブの全国事務局であり、各市町村では市町村の事務局を担うこととされており、飯田市環境課もエコクラブ事務局を担うことになりました。</p> | <p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>当初はこどもエコクラブ会員は小中学生でしたが、18年度から保育園・幼稚園の年齢から上は高校生までが対象となり、より広くなりました。</p> | <p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>こども環境会議参加者アンケートでは楽しく環境や温暖化について学べたという意見があります。</p> |
|--|---|--|

【See】18年度の振り返り

| | | | | | |
|---------|-----------------------------------|--|-------|---|---|
| 目的妥当性評価 | この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)</p> <p>各エコクラブの活動が活発になることで、会員の環境意識が高まります。</p> | 有効性評価 | 成果をさらに向上させる余地はありますか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由)</p> <p>各エコクラブの活動がより活発になることで、こどもたちの環境に対する意識が高まり、飯田市民全体の意識も高まります。したがって、各クラブへの働きかけがより必要と考えます。また、エコクラブ数を増やす取組が必要です。</p> |
| | 対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>こどもエコクラブという制度は全国的なものであり、見直しの必要性はありません。</p> | | 廃止・休止した場合の影響はありますか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)</p> <p>飯田市内のエコクラブは市の窓口がなくなります。</p> |
| | 意図の見直しの必要性はありますか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>各エコクラブの活動が活発になることで、会員の環境意識が高まります。</p> | | 他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 類似事業なし (類似事業名、理由)</p> |
| | 市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)</p> <p>制度上、市町村が窓口と決められています。</p> | | 効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 可能 (その理由)</p> <p>こども環境会議で行う内容について、経費を安くする工夫が必要です。</p> |
| | | | 公平性評価 | 受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ | <p>(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>市としてこどもたち(エコクラブメンバー)の意識啓発に取り組んでおり、費用負担を求めものではないと考えます。</p> |

【Plan】改革改善

| | |
|--|--|
| <p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p>具 体 化</p> | <p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>市内のエコクラブ登録数を増やしていきます。また、各エコクラブへの働きかけを行い、それぞれのクラブの活動が活発になるよう、支援します。</p> |
| <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p> | <p>登録数を増やすには、広報活動が必要です。各学校への働きかけや、広報いいだの活用など行っていきます。</p> |

【補足事項環境側面】

| | | |
|----------------------------|--------|-----------------|
| (1) 環境影響評価の必要性判断 | 必要性がある | (2) 必要性な場合の実施事由 |
| (3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？ | | |

【指摘事項】

| | |
|------------------|--|
| 施策マネジメント会議 | |
| 施策評価会議 | |
| 第5次基本構想基本計画推進委員会 | |